

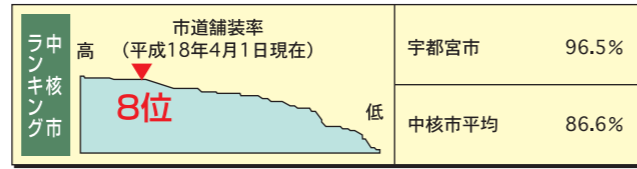
11 建設・住宅

道路

市道舗装率95.1%に

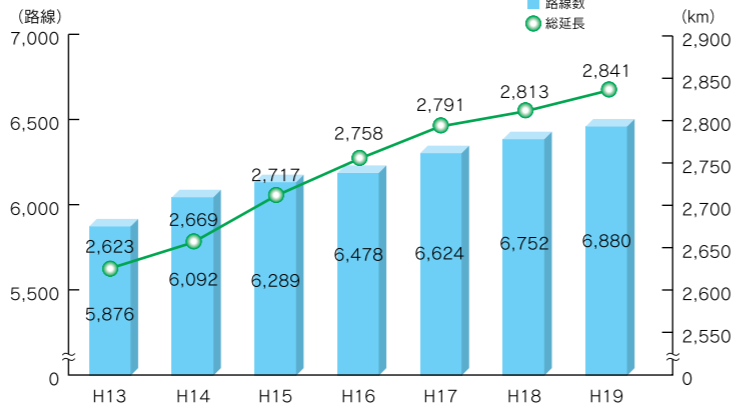
宇都宮市内の道路の総延長は年々増加しており、平成19年4月1日現在、合併した旧上河内町、旧河内町をあわせて2,841kmです。

市(町)道の舗装率は、平成14年まではほぼ横ばいで推移していましたが、平成15年以降高まってきており、平成19年4月1日現在で95.1%となっています。



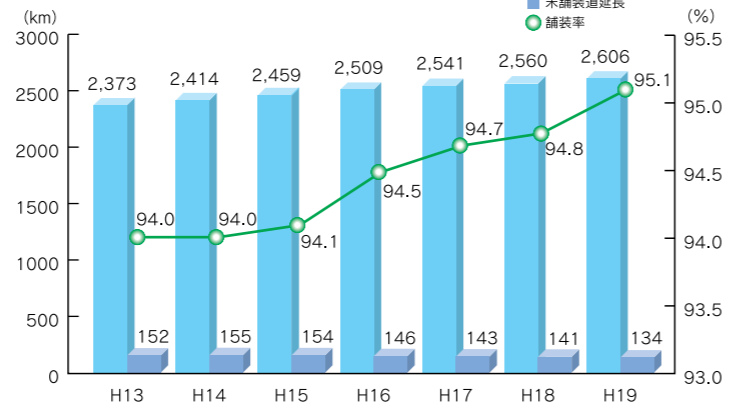
(宇都宮市政策審議室:旧宇都宮市のみ)

市(町)道路線数・総延長(1市2町合計)



(宇都宮市土木管理課)

市(町)道の舗装状況、舗装率(1市2町合計)



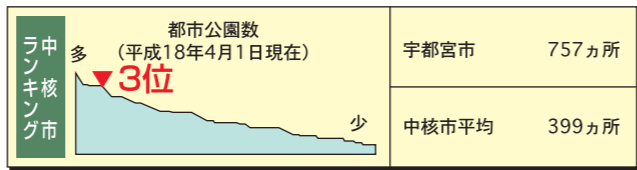
(宇都宮市土木管理課)

公園

全国に比べて多い都市公園数

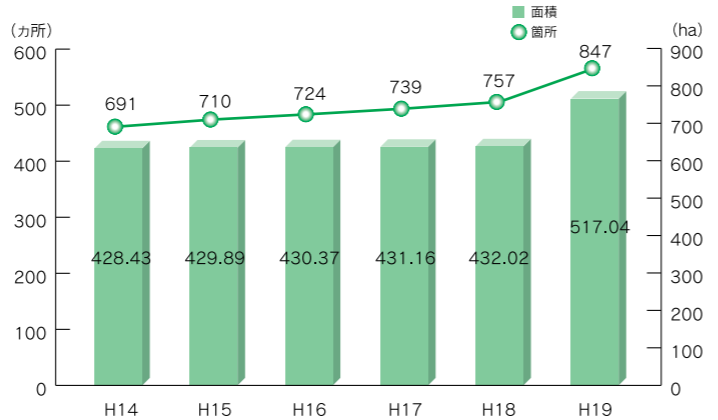
宇都宮市の公園は、平成19年4月1日現在、合併した旧上河内町、旧河内町とあわせて847カ所、総面積517.04haとなっています。

また、市民1人あたりの面積は、10.26㎡となっています。



(中核市市長会「都市要覧2007」:旧宇都宮市のみ)

公園・緑地の箇所数と面積



(宇都宮市公園緑地課:H19は1市2町合計)

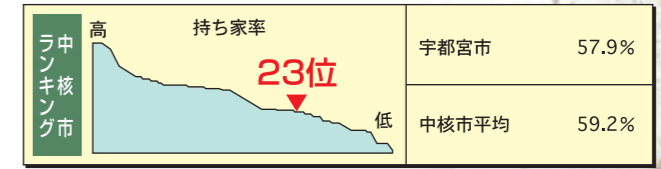
住宅

共同住宅6階以上に住む世帯の増加率が高い

平成17年国勢調査によると、旧上河内町、旧河内町をあわせた宇都宮市の一般世帯は194,051世帯で、そのうち57.9%が持ち家に住んでいます(全国平均:62.1%、中核市平均:59.2%)。

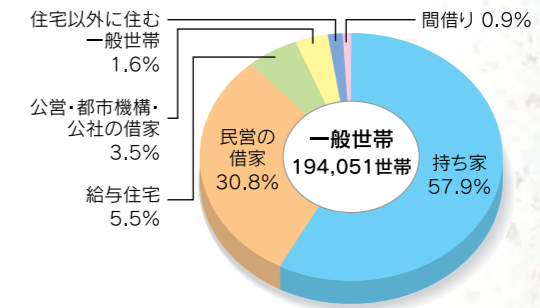
また、65歳以上親族のいる一般世帯や高齢夫婦世帯は、持ち家率が約9割になっていますが、1人暮らし高齢者世帯では、民営の借家に住んでいる割合が2割を超えています。

住宅の建て方別の推移をみると、「一戸建」「共同住宅」が、それぞれ3.5%、16.7%増となっており、特に共同住宅6階以上に住む世帯の増加率が高くなっています。



(平成17年国勢調査:1市2町合計)

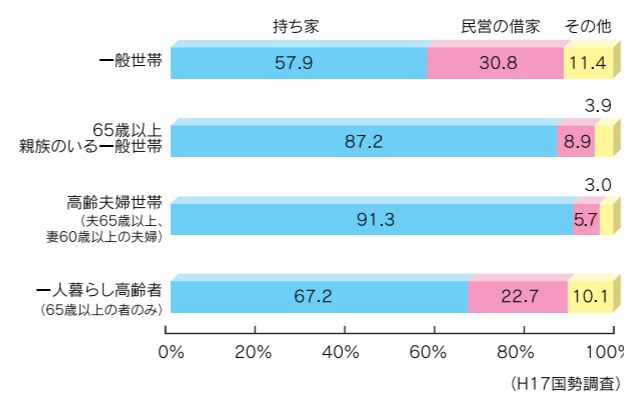
一般世帯の所有関係別住宅数の割合(1市2町合計)



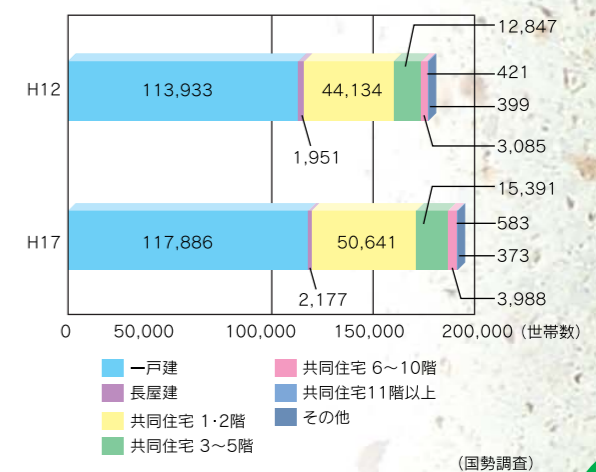
(H17国勢調査)

※一般世帯とは
・住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者
・上記の世帯と住居を共にし、別に生計を維持している間借りの単身者又は下宿屋などに下宿している単身者
・会社・団体・商店・官公庁などの寄宿舎、独身寮などに居住している単身者

住宅の所有の関係別割合(1市2町合計)



住宅の建て方別一般世帯数の推移(1市2町合計)



宇都宮市建築物耐震改修促進計画の策定 ～中核市で一番早く策定～

宇都宮市は、地震による建築物の倒壊等の被害から市民の生命、生活の安全・安心を確保するため、平成19年7月に「宇都宮市建築物耐震改修促進計画」を定め、市内の公共建築物及び民間建築物の耐震化を促進しています。



(城山中学校)



(西原小学校)

